

特集  
小田原の森を育てる

P.02

P.06 より身近な史跡を目指して

P.08 65歳以上のかたの  
介護保険料が変わります

P.10 住民基本台帳制度が  
変わります

P.11 おだわら情報

P.14 〈連載〉市民力

〈連載〉キラリ若人

P.15 〈連載〉おいしい小田原いただきます

P.16 〈連載〉駅のある風景



きれいだね。  
楽しいね。  
桃の節句  
清閑亭の雛まつり

# 小田原の 森を 育てる

## 森の再生から ブリの来るまちへ

小田原は都心から近くにありながら、  
山、森、川、里、海といった  
さまざまな自然環境に恵まれ、  
歴史、伝統、文化も多彩なまちです。  
無尽蔵プロジェクト「環境(エコ)シティ」では、  
小田原の環境の全体像を展望し、  
その課題を市民の皆さんと共有し、  
解決に向けて行動を始めています。

問 環境政策課 ☎33-1472



森、里、海のつながり

## 森と海は川を通じてつながっている

自然豊かな山々、清浄な河川、プランクトンが豊富で穏やかな海、これらすべてがそろった小田原。森の恵みは水にのって、川を伝い、海に流れます。しかし、時を重ね、環境は変化しています。私たちの暮らしが豊かになる一方で、森からは手入れをする人の姿が消え、荒廃が進み、養分を含んだ水を生み出しにくくなり、海では魚たちの餌となるプランクトンが少なくなったと言われています。昭和40年代前半まで日本有数のブリの漁場として、にぎわいを見せていましたが、近年ではブリの漁獲は激減しています。

ところで、「鉄分」が豊かな海を作る重要な要素の一つであることを知っていますか。森の木の葉が落ち、分解する過程で「フルボ酸鉄」という成分が生成され、腐葉土層に蓄えられます。この養分が河川を通じて流れ、海を豊かにするとされています。かつては、燃料として木材が使われ、森林が消えた山は植林され、人工林が増加しました。近年、生活の中で木を使う機会が減ったことで、森林に人の手が入らなくなり、森の腐葉土層がなくなり、生態系が壊れてきています。森から海へ栄養素がたどり着いた仕組みが崩れてしまっているのです。

## 小田原を囲む山々は、大きな「魚つき林」

ブリは、環境の変化に敏感な魚であると言われていました。ブリが多く回遊していたところの小田原は、森、川、海の生態系や循環が保たれてきた地域でした。小田原を囲む山々は、魚たちを育む大きな「魚つき林(※)」であったと言えます。私たちはブリが来ていたころの自然環境を再生していかなければなりません。それはこの地で暮らしていく私たちが次の世代に引き継ぐべき地域資源であるからです。市民主体の取り組みや身近な環境を再生する一つ一つの取り組みは、まだいくつかの「点」でしかありませんが、着実に芽ぶいていて、やがてつながり合うことが期待されます。市では市民や団体と連携を図りながら「森の再生からブリのくるまちへ」を提唱し、小田原の良好な環境づくりに対してさまざまな側面からアプローチしていきます。



※魚つき林  
魚をはじめとする魚介類の生息や生育に好影響をもたらす森林

## さまざまなフィールドで行われる森林体験

小田原の森林を再生するために、さまざまな活動主体による取り組みが始まっています。



市民を交えた森林体験を実施しています！

## 間伐&木工体験 in 久野

県西地域の2市8町の皆さんを対象に、森林散策や間伐のデモンストレーション、木工体験（クリスマスリース、



間伐方法を学ぶ参加者

コースターづくりなどを市内久野の森林で開催しました。自然に親しみながら参加者同士が交流を深め、楽しい体験学習となりました。



木工体験のようす

## ブリの森づくりプロジェクト

市民団体との協働で、ブリの森づくりプロジェクトの第1弾として、白銀山にある手入れの遅れた森林を間伐し、下層植生を回復させ、豊かな水を海に流す試みが始まりました。



森づくりについて学ぶ参加者

今後も団体同士の連携を図り、植生の保護をしながらボランティアで下草刈りや枝打ち、間伐を実施していきます。また、より多くのかたに森林保全の重要性を知ってもらうため、市民の皆さんを招いた体験を実施していきます。



枝打ちの指導を受けながらの作業

小学生も頑張っています！

平成23年度は、市内の小学校3校で間伐体験や木工体験などの環境教育に取り組みました。次代を担う子供たちが環境の重要性を考える場として、身近な森林の役割を学ぶ機会となりました。

## 森林学習 & 木工体験 芦子小

芦子小学校では、5年生が「水源の森づくり」についての講義を受け、小田原の豊かな自然環境を守っていくためには何が必要かを考えました。その後、のこぎりを使って丸太から、コースターを作成しました。



丸太切りに挑戦



コースターづくり

## 間伐材・プランターケースの製作

大窪小

大窪小学校では、4年生が市内入生田の森で林業従事者を講師に、間伐や材出しの体験学習を行いました。後日、木材業協同組合のかたから、森の役割や製材の仕事について学び、間伐材を使ってプランターケースを製作しました。



プランターケースづくりのようす

## 夢の実現！ ツリーデッキの製作

早川小



完成したツリーデッキ

早川小学校では、6年生が「PTA学枝林」で間伐や皮むき体験を行い、その体験をもとに下級生とともに全校で間伐

## 皆で森林を守って行こう!!

森林を守る活動をしている市民団体はボランティアで間伐や環境学習を実施しています。しかし、まだまだ人手が足りず、活動フィールドの拡大には課題が山積んでいます。皆さんも身近な森林を守る活動に参加しませんか。

各種活動の詳細については、随時、市ホームページでご紹介していきます。

### ●プリの森づくりプロジェクト (市民団体)

実際の間伐体験等を通して森林再生や環境教育を行う取り組み

### ●和留沢プロジェクト (市民、自治会など)

手つかずのままになった荒地を整備し、ハーブや小麦の栽培、きのこづくりを通じて再生する取り組み

トップページ上のバー「暮らしの情報」をクリック→環境→環境政策→環境再生プロジェクト



ツリーデッキの製作では、間伐した木を運ぶ作業が、体力的に一番きつかったです。いろいろな作業を体験できて楽しかったです。完成した時は、とてもうれしく、誇りに思いました。ぜひ、下級生には楽しく安全に長く使ってもらいたいです。ぼくも卒業までたくさん遊ぶつもりです。



6年生の小長谷拓未くん

「子どもたちにもものづくりの本質を知ってもらいたい」と思い参加しました。製作に当たっては、日本古来の技術と技法をできる限り取り入れました。子どもたちが自ら山に行き、木や土に触れ、五感を養い、また資源の大切さや物事の便利さを体感できるよい機会になったと思います。



製作に携わった芹澤毅さん  
(大工)

材の皮むきを行いました。そして、その材を使い、児童自らがデザインをしたツリーデッキを、地元の大工さんが卓越した伝統技術を駆使し、製作しました。

環境教育

地域  
エネルギー  
循環

まちの  
美化

地域資源  
循環

身近な  
環境再生

森里海  
連環

## 環境(エコ)シティ

今回取り上げた森を育てる活動以外にも、身近な自然環境を再生する取り組みや、生ごみの堆肥化をはじめとする資源循環を促す取り組みなど、活動の分野やテーマに応じて、さまざまな市民や団体が活動しています。

ここで紹介した小学校での環境教室の取り組みは、全国モーターボート競走旅行者協議会からの拠出金を受けて実施しました。



運び出しやすくするための枝払い作業



## 法隆寺ゆかりのまち

小田原市長 加藤憲一

2月11日、穏やかな晴天に恵まれた奈良・斑鳩いかるがの地にて、法隆寺が立地する奈良県斑鳩町と、かつて法隆寺の食封じきふ(一種の寺領)があった小田原市との間で「法隆寺ゆかりの都市・文化交流協定」が締結されました。斑鳩町の小城利重町長と私とで協定書を取り交わし、法隆寺の大野玄妙管長おののげんみょうかんちょうと、中宮寺の日野西光尊門跡ひのにしこうそんもんに立会人として見守っていただきました。

平成22年6月に大野管長と私が対談させていただいた折、いにしえからのご縁を確認させていただいたことがきっかけとなって、大野管長から都市交流の提案がなされ、斑鳩町の町制65周年記念に合わせて、このたびの締結となりました。

中学校の修学旅行などで訪れることの多い法隆寺は、私たち小田原市民にとって、既に親しみと懐かしさのある寺院ですが、我が国でいち早く世界遺産の認定を受けた法隆寺とのご縁が改めて結ばれたのは、たいへん誇らしく、光栄なことです。

法隆寺は創建当初「斑鳩寺」と呼ばれており、その創建は厩戸皇子うまやどの、すなわち聖徳太子とされています。この国の草創期における混とんに加え、有力者間の争いが絶えず、天然痘など疫病が流行する中、太子は平和な社会を築かねばならないとの志を強く抱くに至ったと言われています。「和をもって貴しとなす」で有名な十七条憲法を明らかにし、「平和社会のモデル地域」を目指した、その拠点が斑鳩であったのです。

調印式に臨んで、大野管長から次のようなお話をいただきました。「東日本大震災という国難に直面し、日本人の心はひとつになった。そのように、困難な時、自らのことはおいてでも、力を合わせ乗り越えようとするのが、日本人の素晴らしいところであり、それが『和』である。今回のご縁を通じ、小田原と斑鳩で『和』をさらに育んでほしい」

没後から1400年近くを経てなお、強く受け継がれてきた、「平和を創る」という太子の思いを胸に、斑鳩町とのご縁からさまざまな交流を育て、『和』の地域づくりにつなげていきたいと思ひます。



協定書に署名する小城斑鳩町長と加藤市長

石が多数確認されました。この調査で見付かった早川石丁場群のうち、最も石切りの作業工程がよく分かる箇所については、県と市が協議し、農道の設計を、橋を架ける方式に変更し、現地保存しました。市では、この保存された石丁場を多くのかたに見学していただくため、散策路整備工事を実施し、3月下旬には完成する予定です。大きな石を割って石垣用の



現地保存された早川石丁場

石材として使えるように加工していた当  
時を思いながら、ご覧ください。

してみてもいかがでしょうか。

### ■早川石丁場群・石垣山一夜城 遺跡見学会を開催

「早川石丁場群」と戦国時代の歴史の  
転機となった小田原合戦の舞台「石垣山  
一夜城」の見学会を行います。この機会  
に早川石丁場群と石垣山一夜城を見学

日時：3月25日(日)

午前9時～12時(8時45分集合)

集合場所：県立生命の星・地球博物館

正面玄関前

解散場所：石垣山一夜城駐車場

参加費：無料

申込方法：3月21日(水)までに文化財課に

電話でお申し込みください。

65歳以上のかたに納めていただいている介護保険料が4月から変わります。

3年ごとに見直される介護保険料は、現在市議会3月定例会で第5期介護保険料（平成24年度から平成26年度まで）を審議中です。その概要をお知らせします。

問 高齢介護課 ☎ 33-1827

# 65歳以上のかたの 介護保険料が 変わります

## 介護保険料の定め方

第5期(平成24年度～平成26年度)の期間中に介護保険の給付に必要な費用の見込み	365.4億円	A
<b>① 公費</b> 国の負担分 県の負担分 市の負担分	179.7億円	B
<b>②</b> 40歳以上65歳未満のかた(第2号被保険者)の保険料負担分	103.9億円	
<b>③</b> 介護給付費等準備基金(これまで収納した保険料の残額を積み立てたもの)を全額取り崩します。	7.9億円	
<b>④</b> 県の財政安定化基金取り崩しによる交付金	0.7億円	
<b>Bの計</b>	292.2億円	
<b>⑤</b> 65歳以上のかた(第1号被保険者)の保険料で負担しなければならない額	73.2億円	C=A-B

### 第5期介護保険料の基準額(月額)

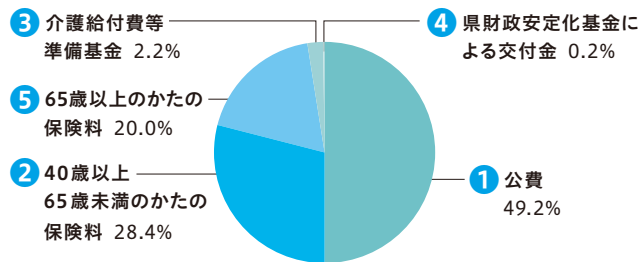
上の表のC(73.2億円)÷65歳以上のかた(第1号被保険者)の人数の3年間分の合計÷36か月=4,090円

※第4期(平成21年度～平成23年度)の介護保険料の基準額(月額)3,530円から15.86%のアップ

介護保険制度は、介護が必要なかたや、その家族を社会全体で支える仕組みです。40歳以上の被保険者が保険料を納めることで、介護が必要となった時に費用の一部を支払って各種サービスを利用することができます。

このうち65歳以上のかたの介護保険料は、各市町村がそれぞれの状況に応じて定めることになっていて、市では第5期の介護保険料を9ページの表のとおりとする条例案を市議会に提案しました。これが市議会で議決されると、平成24年4月分から、新たに見直された保険料を納めていただくこととなります。

## 介護保険の財源(利用者負担分は除く)



約半分が公費でまかなわれています

介護保険料の額のお知らせ(通知)について

問 保険課 ☎ 33-1834

☎ 33-1842

平成24年度からの保険料額については、4月中旬ごろに、平成23年度の税情報に基づく所得額により算定した仮の保険料額を通知します。その後、平成24年度の所得額が確定した時点で、年間の保険料額を決定し、7月に通知します。

**Q** なぜ介護保険料が上がるのですか？

**A** 急激な高齢化の進展に伴い、介護を必要とするかたは年々増加しています。第5期介護保険料の算定は、平成24年度から平成26年度までの3年間の介護保険の給付に必要な費用の見込みが基になっています。この費用の見込みは、これまでの



## 65歳以上のかたの介護保険料

保険料の額は、所得などに応じて変わります。

所得の低いかたの負担を軽くするため、第5期は所得段階をこれまでの8段階から11段階に増やしました。

### 第4期（平成21年4月～平成24年3月）

所得段階	対象者	保険料		
		料率	月額(円)	
第1段階	生活保護受給者等	0.50	1,765	
第2段階	世帯全員が市町村民税非課税者で本人の公的年金収入と合計所得金額の合計額が80万円以下	0.50	1,765	
第3段階	世帯全員が市町村民税非課税者で本人の公的年金収入と合計所得金額の合計額が80万円を超える	0.75	2,648	
第4段階	本人が市町村民税非課税（世帯に課税者がある）	本人の公的年金収入と合計所得金額の合計額が80万円以下	0.83	2,929
		本人の公的年金収入と合計所得金額の合計額80万円を超える	1.00	3,530
第5段階	本人が市町村民税課税者で合計所得金額が125万円未満	1.16	4,094	
第6段階	本人が市町村民税課税者で合計所得金額が125万円以上200万円未満	1.25	4,413	
第7段階	本人が市町村民税課税者で合計所得金額が200万円以上400万円未満	1.50	5,295	
第8段階	本人が市町村民税課税者で合計所得金額が400万円以上	1.75	6,178	



### 第5期（平成24年4月～平成27年3月）

所得段階	対象者	保険料		
		料率	月額(円)	
第1段階	生活保護受給者等	0.50	2,040	
第2段階	世帯全員が市町村民税非課税者で、本人の年金収入と合計所得金額の合計額が80万円以下	0.50	2,040	
第3段階	世帯全員が市町村民税非課税者で本人の公的年金収入と合計所得金額の合計額が80万円を超える	本人の年金収入と合計所得金額の合計額が120万円以下	0.65	2,650
		本人の年金収入と合計所得金額の合計額が120万円超	0.75	3,060
第4段階	本人が市町村民税非課税（世帯に課税者がある）	本人の公的年金収入と合計所得金額の合計額が80万円以下	0.88	3,590
		本人の公的年金収入と合計所得金額の合計額80万円超	1.00	4,090
第5段階	本人が市町村民税課税者で合計所得金額が125万円未満	1.16	4,740	
第6段階	本人が市町村民税課税者で合計所得金額が125万円以上200万円未満	1.25	5,110	
第7段階	本人が市町村民税課税者で合計所得金額が200万円以上400万円未満	1.50	6,130	
第8段階	本人が市町村民税課税者で合計所得金額が400万円以上600万円未満	1.70	6,950	
第9段階	本人が市町村民税課税者で合計所得金額が600万円以上800万円未満	1.80	7,360	
第10段階	本人が市町村民税課税者で合計所得金額が800万円以上1,000万円未満	1.90	7,770	
第11段階	本人が市町村民税課税者で合計所得金額が1,000万円以上	2.00	8,180	

第3段階に料率軽減を設けました。

料率を変更しました

料率を変更しました

新たに所得段階を設けました

**A** 平成24年度から全国の市町村が一律に介護保険料を改定します。現時点では、各市の保険料は決定していないため、他の市町村と比較することはできませんが、第4期は4200円だった全国平均の月額が、第5期には5000円を超えると予想されています。これと比較すると小田原市の基準額（月額）4090円は、低い水準にあると言えます。

**Q** 小田原市の介護保険料は、他の市町村と比べて高いのですか？

実績を基に、今後の要介護高齢者数の伸びや、特別養護老人ホームなどの施設整備計画の状況などを踏まえ推計するもので、この見込みが大幅に増えています。このため、第5期の介護保険料が上がることになりました。



# 住民基本台帳制度が変わります

平成24年7月9日施行

問 戸籍住民課 ☎ 33-1386

平成24年7月9日から、法律の改正により住民基本台帳制度が変わります。併せて外国人登録制度が廃止され、新たな在留管理制度が始まります。これにより、外国人のかたの住民票が作成されるほか、住民基本台帳カード（住基カード）の取り扱いが一部変更されます。

## ① 外国人のかたの住民票を作成

特別永住者および在留期間が、3か月を超える中長期滞在者のかたなどは、新たに世帯ごとの住民票を作成します。外国人と日本人のかたが同居する場合は、同一の世帯として住民票を作成します。なお、新たな住民票の作成のため、5月上旬に対象となる外国人のかたに仮住民票を郵送し、記載内容の確認をしていただく予定です。

## ② 外国人のかたの在留カードや、特別永住者証明書を交付

新たに入国された外国人で中長期滞在者のかたには、入国管理局から在留カードが交付されます。また、特別永住者のかたには、市区町村の

窓口で特別永住者証明書を交付します。なお、すでにお持ちの外国人登録証明書は、当面在留カードまたは特別永住者証明書として使用できます。

## ③ 外国人のかたが市外に転出する場合も、転出届が必要に

現在、外国人のかたが小田原市から市外に転出する場合、小田原市での手続きは必要ありませんが、新制度では、外国人のかたも日本人と同様に、小田原市で転出届をして、転出証明書を持って新住所地の市区町村窓口で転入の手続きをすることになります。また、出国される場合も転出届が必要になります。

## ④ 住基カードは、市外に転出してても継続して利用が可能に

現在、日本人のかたで住基カードをお持ちのかたが市外に転出する場合、住基カードを返納していただいています。新制度では原則として継続利用が可能になります。継続して利用したい場合は、転入届の際に新住所地の市区町村窓口に住基カードをお持ちいただき、カードの暗証番号（既に登録している4桁の数字）

を入力していただきます。さらに、住基カードに新住所を記載するなどの手続きが必要となります。ただし、電子証明書は市外転出により失効します。

※住民票が作成される外国人のかたの住基カードの交付や住民票の写しの広域交付などは、平成25年7月からとなる予定です。

今後も、手続き方法などを、広報紙やホームページで順次お知らせします。なお、制度改正の詳しい内容については、総務省や法務省のホームページなどをご覧ください。



トップページ上のバー「暮らしの情報」をクリック→住民登録/戸籍/印鑑のお知らせ

### ● 総務省

[http://www.soumu.go.jp/main\\_sosiki/jichi\\_gyousei/c-gyousei/zairyu.html](http://www.soumu.go.jp/main_sosiki/jichi_gyousei/c-gyousei/zairyu.html)

### ● 法務省

[http://www.immi-moj.go.jp/newimmiact\\_1/index.html](http://www.immi-moj.go.jp/newimmiact_1/index.html)

### 小田原地下街再生計画(案)への意見を募集

中心市街地の活性化や地域振興の拠点施設として、地域資源の活用や回遊性の向上など、新しい価値を備えた公共空間を創出することを目的に「小田原地下街再生計画(案)」を作成したため、意見を募集します。

同計画(案)は3月5日(月)から市街地整備課、行政情報センター、タウンセンター、支所・連絡所などでご覧いただけるとともに、募集要領を配布します。

意見の提出は、4月4日(水)までに直接お持ちいただくか、

### 市立病院で総合診療科が診療開始

市立病院医事課 ☎34・3175

市立病院では、高齢化などの影響により増加傾向にある複数の疾患の合併や診断が困難な症例に対し、いろいろな角度から迅速で適切な診断を行うため、4月から総合診療科の診療を始めます。診療日は、毎週月曜日と木曜日の午前で、受診には、開業医などからの紹介状が必要となります。

### 街づくりルール改革計画(素案)への意見を募集

都市政策課 ☎33・1307

社会経済情勢や土地利用の動向などに対応し、よりよいまちづくりを進めるためのルールを形成することを目的とした「街づくりルール改革計画」を再改定するにあたり意見を募集します。

募集要領や計画の素案を3月5日(月)から都市政策課、行政情報センター、タウンセンター、支所・連絡所などで配布しますので、4月4日(水)までに直接お持ちいただくか、

郵送、ファクス、または市ホームページの投稿フォームで意見を寄せください。

〒250-8555

都市部市街地整備課

地下街再生係

FAX 33・1579

トップページ上の「市政情報」をクリック↓  
小田原駅・小田原城周辺のまちづくり

郵送、ファクスまたは市ホームページの投稿フォームで意見を寄せください。

〒250-8555

都市部都市政策課

FAX 33・1579

HOME PAGE  
トップページ上の「地域経済・都市基盤」をクリック↓都市基盤↓街づくりルール改革計画

### 県西地域の消防の広域化について

企画政策課 ☎33・1239  
消防総務課 ☎49・4414

神奈川県西部消防広域化協議会では、小田原市、南足柄市、中井町、大井町、松田町、山北町、開成町、真鶴町の2市6町における「消防の広域化」の実現の是非を判断するための調査・検討を行ってきました。このたび人口減少、少子高齢化など厳しい社会状況の中で、消防力の強化を図り、圏域内の住民の安心・安全な暮らしを実現していくためには、「消防の広域化」が必要であるとの認識を全ての首長が共有し、2市6町がそろって広域化に参画するとの合意に至りました。

#### 広域化による効果

- 消防出動体制の強化  
現場到着時間の短縮や初動体制の強化により、消防出動体制の強化が図られます。

#### ●消防体制の高度化

- 高度な部隊や高性能な車両などの配置、要員の専門化・高度化により、消防体制の強化が図られます。

#### 今後の予定

平成24年6月を目途に各市町の議会において「消防の広域化の実施に必要な議決」を得るとともに、広域化に要する補正予算などの措置を行い、平成24年度末に広域化を実施するため、必要な施設整備などの作業を進めていきます。

HOME PAGE  
トップページ上の「市政情報」をクリック↓自治体連携↓県西地域の消防の広域化



小田原市消防本部

## 小田原ふるさと大使

### 林さんが就任

ソロ太鼓奏者として世界でも活躍する林英哲さんに、新たに小田原ふるさと大使に就任していただきました。

林さんは、昭和57年にソロの太鼓奏者として活動を開始。昭和59年には、初の和太鼓ソロストとしてアメリカのニューヨークにあるカーネギー・ホールで華々しくデビュー。現代音楽の分野でも前例のない和太鼓ソロストとして国際的に高い評価を得ています。

本市とは、「小田原北條太鼓の会」の立ち上げ当初からご尽力いただいたことがきっかけで、ご縁が生まれ、昨年9月には、

問 広報広聴課 ☎33・1268

小田原城址公園本丸広場で行われた「林英哲 in 小田原城秋の陣」にもご出演いただくなど、小田原の文化醸成に大変貢献していただいています。

林さんの尽きることのない演奏家魂が、小田原に元氣と勇気を与えてくださることでしょう。



就任セレモニー(2月7日)の様子

## 子ども手当の申請期限は3月30日(金)まで

問 子育て政策課 ☎33・1453

平成23年10月の制度変更に伴い、これまで子ども手当受給者だったかたについても申請が必要になります。昨年10月に支給要件に該当するかたに申請書を郵送し、申請されたかたには2月に手当を支給

しています。

まだ申請していないかたには、2月末に再度ご案内を郵送していますので、受給状況を確認のうえ、3月30日(金)までに、郵送または市役所、支所の窓口で申請をしてください。

## 外来診療の負担が高額なかたへ

問 国民健康保険のかた 保険課国民保険係

後期高齢者医療のかた 保険課高齢者医療係  
その他の健康保険のかた それぞれの保険組合など

☎33・1845  
☎33・1843

これまで高額な外来診療を受けるときは、いったん全額をお支払いいただき、後から限度額を超えた分を高額療養費としてお返ししていました。

平成24年4月からは「限度額適用認定証」などを提示すれば、診療機関ごとの窓口でのお支払いを限度額までに抑えることができるようになります。

「限度額適用認定証」を提示しない場合は、今までどおりいったん窓口でお支払いいただき、限度額を超えた分が後日支給されます。なお、入院を伴う場合は、限度額が異なることがありますのでご注意ください。

申請などについて詳しくは、加入されている健康保険組合などへお問い合わせください。

### 70歳未満のかた

区分	申請について	病院・薬局などで	限度額(1か月)
住民税非課税世帯のかた	加入する健康保険に「限度額適用認定証」の交付を申請してください	交付された「限度額適用認定証」を窓口に表示してください	35,400円
一般世帯のかた			80,100円 +(医療費-267,000円)×1%
上位所得世帯※のかた			150,000円 +(医療費-500,000円)×1%

※ 基礎控除後の総所得が600万円以上のかた、未申告のかた

注) 国民健康保険に加入されているかたは、保険料の滞納がある場合、限度額適用認定証は交付できません。

他の健康保険に加入されているかたは、それぞれの健康保険組合などにお問い合わせください。

### 70歳以上のかた

区分	申請について	病院・薬局などで	限度額(1か月)
住民税非課税世帯のかた	加入する健康保険に「限度額適用認定証」の交付を申請してください	交付された「限度額適用認定証」を窓口に表示してください	8,000円
70歳以上75歳未満で 住民税非課税世帯でないかた	手続きの必要はありません	「高齢受給者証」を窓口に表示してください	●1割負担のかた 12,000円
75歳以上で 住民税非課税世帯でないかた		「後期高齢者医療被保険者証」を窓口に表示してください	●3割負担のかた 44,400円



## 春の小田原宿観光回遊バス運行

問 産業政策課 ☎ 33・1518

春と秋の観光シーズンに合わせ、観光回遊バスを運行しています。今春は、桜の開花に合わせて3月25日(日)～4月1日(日)の期間は毎日、4月7日(土)～5月6日(日)の期間は土・日曜日、祝日に運行します。

中心市街地周辺の11キロほどのルートを約1時間で回遊。春の市内散策にご活用ください。

### ●バスルート

①小田原駅東口(1番バス乗り場)→②市民会館前→③

## 第4回小田原もあ展を開催します

問 産業政策課 ☎ 33・1518

寄木・小田原漆器・鋳物の伝統工芸品やガラス作品の作家などで構成された「小田原もあ」のメンバーが、展示と体験教室を実施します。

### ●展示

日時：3月24日(土)～4月1日(日)  
午前9時～午後5時  
場所：小田原城ミュージゼ

### ●体験

問 小田原城ミュージゼ ☎ 22・3823  
産業政策課 ☎ 33・1515

※事前申し込みは不要です。当日直接会場へお越しください。

日時：3月31日(土)～4月1日(日)  
午前10時～午後5時  
場所：小田原城ミュージゼ前  
特設テント

① 風鈴作り体験(鋳型彫り)  
(参加料3000円)

- ※作品は後日工場で受け取り、または郵送(送料は別途必要)
- ② 小田原漆器研ぎ出し体験  
(お椀参加料2500円・丸盆参加料2000円)
- ③ 寄木コースター作り体験  
(参加料600円)
- ④ 寄木、あなたのものさし Workshop  
(参加料1000円)
- ※3月31日(土)のみ開催
- ⑤ 寄木の「ボタン・デ・アート」  
(参加料1600円)
- ※4月1日(日)のみ開催
- ⑥ ガラスのペーパーウエイト作り(サンドブラスト)  
(参加料1500円)

## 「広報小田原」が県広報コンクールで最優秀を受賞

平成23年度神奈川県広報コンクールの広報紙・市部で、広報小田原が4年ぶりに最優秀を受賞しました。

※5月3日(祝)～5月6日(日)は北條五代祭り、市内神社の神輿渡御開催などによりバスルートが変更になり、④松永記念館入口、⑤板橋交差点には停車しません。

### ●発車場所

小田原駅東口1番バス乗り場

### ●時間

午前10時から午後4時まで  
30分ごと

(ただし、午後2時発の運行はありません)

### ●資料代

200円(乗り降り自由)

平成23年度神奈川県広報コンクールの広報紙・市部で、広報小田原が4年ぶりに最優秀を受賞しました。

受賞した平成23年11月1日号では、小田原の地域資源とそれを活用していく人を取り上げ、小田原を愛する人たちが小田原の魅力を高める事例から、小田原の地域資源の可能性を伝える特集記事を掲載

しました。

審査では、「記事の企画や内容、紙面としての出来栄がよく、要所の写真も効果的で、連載のスケッチも目を惹かせる。多くのかたに読んでみたいと思わせるのではなか」との講評を受けました。

今後もしっかりやすく親しみやすい広報紙を目指していきます。



広報小田原 11月1日号

問 広報広聴課 ☎ 33・1262



# コアシサシの美しい姿を いつまでも 日本野鳥の会神奈川支部コアシサシプロジェクトチーム

市の鳥に指定されているコアシサシ。間もなく南の国から子育てのために、小田原にやってきました。

市では、コアシサシが渡来する前に、営巣地となる酒匂川を整備する「コアシサシの郷づくり」を行っており、これには日本野鳥の会神奈川支部コアシサシプロジェクトチームの多くのかたにご協力をいただいています。

代表の頼ウメ子さんは、「市の鳥に指定された平成7年頃には、全国で数万羽が観測されていたコアシサシも、今ではかなりその数を減らしています。酒匂川ではここ数年、100羽ほどが営巣しますが、実際にひなが巣立つのは10羽前後…。人や車の侵入、外敵による食害、多発する増水など、環境の変化が要因なのではないか」と心配されています。



コアシサシの親子  
(写真提供：日本野鳥の会 神奈川支部 コアシサシプロジェクトチーム)



コアシサシの郷づくり(前回のようす)

コアシサシが渡ってくると、チームの皆さんは連日のように繁殖のようすや、ひなの状況などを観察するとともに、探鳥会を開くなど啓発活動にも力を入れています。「子どもたちが親となった時にも、颯爽と飛翔するコアシサシの姿が見られるようにしたい」という熱い思いがあります。

コアシサシを酒匂川に呼び、たくさんひなが巣立っていくことを願い、今年も「コアシサシの郷づくり」が行われます。

## 参加者募集

コアシサシの郷づくり  
日時：3月17日(土)午前9時30分～11時30分  
場所：酒匂川右岸JＲ鉄橋上流部  
環境保護課 ☎33・1481

## キラリ 若人

みなぎる可能性、描く夢、そして、奏でる未来。  
このコーナーでは、若者たちの活躍する姿やメッセージをお届けします。

神奈川県立小田原城北工業高校

## 建設科地域活性化班

小田原で親しまれるベンチを



リーダーの君島翔太さん

小田原城北工業高校の建設科地域活性化班。例年、3年生を中心にイスやベンチを製作しています。今年の3年生8人も、課題研究の授業や放課後を利用して、小田原ちようちんをモチーフにしたベンチづくりにいそいそときました。昨年5月、ベンチの設置を了承していただけの店舗を訪ね歩いた後、製作を開始。昨年うちに完成させた3脚は、市内の料理店や薬局、豆腐店の店先に寄贈しました。



市に寄贈されたベンチは、市役所ロビーの他、清閑亭、小田原城天守閣に設置しました。



リーダーの君島さんは、「店先に置かれたベンチを見たら達成感を感じました。ちようちんのデザインが、お店の雰囲気にも合ってたよかったです。」  
年明けからは、このデザインのベンチ4脚を小田原産の間伐材を使って製作。さる2月22日には、市に寄贈されました。  
「間伐材は、市販の材より節も多く、手間がかかりましたが、それだけにやりがいもあります。このベンチを小田原産の木材で作れるというのが、やはりいいですね。市の施設を訪れる多くのかたに利用してほしい」  
君島さんたちが、卒業前にチームワークで仕上げた力作が、市内各所で、人々にひとときのやすらぎを与えます。



# おいしい小田原 いただきます 11

おいしい小田原の味をかみしめながら、小田原の魅力をもっと考えてみませんか。このコーナーでは、小田原のおいしい話題をお届けします。

## 旬の野菜を使った料理教室 野菜をおいしく 食べよう

小田原市青果市場では、年に2回、「小田原市食生活改善推進団体」の皆さんを講師に迎え、「旬の野菜を使った料理教室」を開いています。2月の教室では、「和風ロールハクサイ」「れんこんとにんじんのきんぴら」「中華風かき玉スープ」を調理。おいしいだけでなく、栄養のバランスも考えられた献立です。

小田原は、一年を通じておいしい野菜に恵まれています。青果市場には、市内外から多くの旬の野菜が集まり、青果店や大型店に回る他、市内各所の直売所にも、新鮮な野菜が並びます。

白菜、キャベツ、ほうれんそう、



小田原市食生活改善推進団体 会長 山本洋子さん(中央)



ねぎ、大根。冬を代表する野菜も、市内で多く生産されています。今回、主菜に使われた白菜は、下中地区などをはじめ市内150戸ほどの農家のかたが、300アールほどの畑で栽培しています。

「和風ロールハクサイ」は、豆腐や白菜の芯を具に加えているので、ボリュームがありますが、とてもヘルシーにいただけます」と食生活改善推進団体の山本会長お勧めの料理です。旬のなごりの白菜で、ぜひご家庭でもお楽しみください。

### 和風ロールハクサイ

材料(4人分) .....

- 白菜の葉 8枚 ●木綿豆腐 300g
- A(鶏ひき肉 200g、長ねぎ(みじん切り) 1/2本、しょうが汁 少々)
- B(片栗粉 大さじ2、塩 小さじ2/3、砂糖 小さじ1、しょうゆ 小さじ1)
- だし汁 400cc ●砂糖 大さじ2/3 ●酒 大さじ2
- しょうゆ 大さじ2と1/2 ●みりん 大さじ1
- C(片栗粉 大さじ1、水 大さじ3)
- ゆずの皮(せん切り) 適量



- 1 豆腐を水切りし、粗くほぐす。
- 2 白菜を根元から熱湯でゆで、柔らかくなったらざるにとる。芯の厚い部分をそぎ取りみじん切りにし、絞る。
- 3 ポウルに、豆腐、白菜の芯のみじん切り、Aを入れて混ぜ、続いてBも加えて混ぜ、8等分にして俵型にする。
- 4 白菜を広げて、3を巻き、両端を中に押し込む。
- 5 平鍋に4の巻き終わりを下にして並べ、だし汁を入れて落し蓋をして、強火にかける。煮立ったら、中火にし、砂糖、酒を加え5分ほど煮て、しょうゆ、みりんを加えさらに15分ほど煮る。
- 6 Cを溶いてとろみを付け、器に盛り付け、ゆずの皮を添える。



※ ご家庭の食卓でもおなじみの、ロールキャベツ。できるだけ旬の野菜を使おうと、今回は白菜を使いました。これからの季節においしい春キャベツでも、もちろんおいしく作れます。

# ほのぼの歩く 駅のある風景

絵 磯田和一



市内には、18もの駅があります。  
毎日の、特別な日の、出発の駅。  
帰ってきた安らぎを感じられる駅。  
あなたの駅を訪ねます。



線路に併走する国道1号を渡ると、すぐに県立生命の星・地球博物館があります。多くの子どもたちが訪れる人気の

民家が立ち並ぶ中、素朴な木造の駅舎が特徴の入生田駅。2006年からは小田急電鉄のみとなりましたが、長い間、軌間(レールの幅)の異なる箱根登山鉄道と小田急電鉄が運行していました。現在も駅近くに箱根登山鉄道の検車区があり、全国でも珍しい三線軌条(3本レール)を見ることが出来ます。

## 11 入生田駅

1935年開業、1日の平均乗降者数は1,218人



日増しに暖かくなるこれらの季節、入生田の山に美しくのどかな春を見つけに出かけてみませんか。

見学スポットです。一方、駅の北側にそびえる山を登ると出会えるのは、江戸時代の小田原藩主、稲葉正則が植えたとされる「長興山紹太寺のしだれ桜」。樹齢約340年、高さ約13メートルという大木で、例年3月末頃に満開となり、滝のように咲き誇る美しい花は多くの人に感動を与えます。

### ① 小田原市指定天然記念物「長興山のしだれ桜」

このみごとな枝ぶりのしだれ桜は、県下にも比類なき名木なのだ。



### ② 小田原市指定史跡 稲葉一族の墓



この中のひとつが春日局の墓なのだがしかし、正則が祖母の追福のために造った供養塔で、本墓ではないようだ。

### ⑤ 箱根登山鉄道の「入生田踏切」



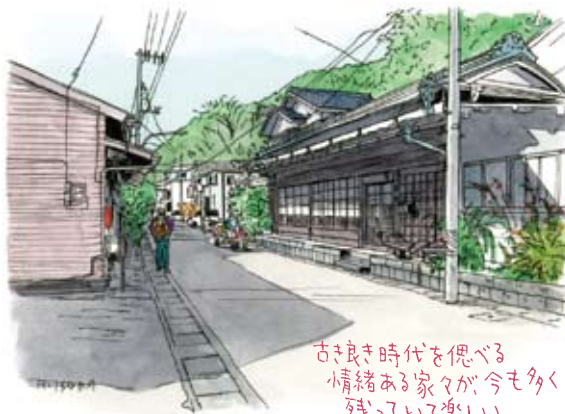
なんと、なんと、3本レールなのを発見!! (しかし、これは鉄道マニアには有知らしい。)

### ③ 県立「生命の星」地球博物館



エントランスに設置されている恐竜などの骨のレプリカ。

### ④ 旧東海道の趣ある町並み



古き良き時代を偲べる情緒ある家々が今も多く残っていて楽しい。